

当院にて緑内障で加療中の方へ

当院では緑内障性視野障害進行予測モデルの構築（多施設共同研究）に参加しております。この研究は東京大学医学部附属病院が中心となって行うもので、当院は研究分担施設として参加いたします。当院眼科を受診された方のデータを次のように利用させていただきますので、どうぞご了承ください。

【対象となる方】1997年1月1日から2014年8月1日までの間に本院眼科で緑内障として診断された方。

【研究の目的と意義】視野の進行を正確に予測するモデルを構築します。これにより、慢性進行性の疾患である緑内障の治療方針決定に役立つことが期待されます。

【研究の方法】これまでの診療でカルテに記載されている病型などの臨床情報や、視野検査結果を収集し解析します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【研究の実施体制】本研究は東京大学医学部附属病院が研究責任施設として、当院を含む多施設のデータを取りまとめ、東京大学大学院情報理工学系研究科で解析を行います。

本研究は、科学技術振興機構の戦略的創造研究推進事業、さきがけ複合領域（CREST）、「ビッグデータ統合利活用のための次世代基盤技術の創出・体系化」（代表者：東京大学大学院情報理工学系研究科 山西健司）より資金提供を受けて行います。

【個人情報の保護】この研究は厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されるものです。当院から東京大学医学部附属病院にデータを送りますが、その中には個人情報は含まれません。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存させていただきます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合には、主治医にお伝えいただくか、下記の研究責任者まで、平成26年11月30日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。この日にち以降の撤回は行うことができません。

なお研究結果を統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。

ご不明な点がございましたら主治医または研究責任者へお問い合わせください。

【研究機関名】

島根大学医学部

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

研究責任者：島根大学医学部 眼科学講座 客員研究員 谷戸正樹

住所 出雲市塩冶町89-1

電話 0853-20-2391（島根大学医学部附属病院 眼科外来）